

江戸っ子親父の自由奔放！

言いたい放題！

言い出したら切りがない、もう止められません・・・誰か止めてくれ～～～!!
オレの愚痴話にかこ付けて、戯言を言いたい放題！（でもすべて事実なのです）

このレポートをダウンロードしていただきありがとうございます御座います。
何です！ どなたですか？

「別に自分でダウンロードしたんじゃない、
お前が好きで強引に、送りつけて来たんじゃないか」

私はどう答えれば良いか返答に詰まる・・・
「・・・・・・・・・・!!」

でも、それを言っちゃおしまいじゃありませんか、
まあそうお怒りにならず・・・カフェーなど飲みながら、
大人でしょ、大人のあなたは・・・気楽に読んでくださいよ。

カフェー代、お前出せって・・・・・・・・!!？
誠にすみません、カフェーはご自分で、インスタントにお湯など注いで。

お願い！ 読んで、読んでください!! 読んでくださいますとお代官様!!!

どっちの方向へ進んでゆこうとしてるの？、
このレポートの先が思いやられます。

では・・・いい加減にエリをただして、まともなお話に移ります。
本当にまともに話せるのか？ いや書き上げられるのか??

これは自分の、飽くまで自分の感じたままのレポートで、
決して特定の（こいつは許せぬと言う奴もいますが）著作者を
決めて否定しているわけではないので、初めにお断りいたしておきます。

こんなこと書き出して、ご迷惑が掛かる方々も居られるかも知れません。
しかしこのレポートの中で、その方々の事ではないので、お詫びとお許しを
願って・・・・書き始めて見たいと思います。

今更何を言いたいのか・・・・？

自己弁護するな！

格好つけるな！

はい、お怒りは十分に受け止めます、分かりましたがこの辺で、先へ進めます。

重要なお決まり条項？

使用上の注意？

本書は著作権法で保護されている著作物です。

本書の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

■本書の著作権は、乾勲（ペンネームです）に属します。

■著作権者の事前許可を得ずに、本書の一部または全部を
印刷媒体、画像媒体、インターネット媒体、講演会等に著作権者の
許可なく複製、転載、転売することを固く禁じます。

誰が、何処の誰が、こんなもの移すか？

勝手な子と言うな・・・・・・とか怒られながら

■ 上記に違反した場合は、法的手段を取る場合があります。ご注意下さい。

■当レポートは一部にあなたが行なう事業における収益増加を目的とする内容
が含まれて

おりますが、その結果につきましては、いかなる場合も当方は責任を負いません。

あくまでも自己責任において実行なさるよう、お願いいたします。

（以上一部コピーで処理いたしました、このレポートに限っては
重要でない為）

言わせておきましょう・・・先はどうなっているか、
どうせたいした事書いてないでしょう。

◎ でも・・・それって少し違います。

書いてあることは、私の全て体験談で、感じたままの意見ばかりなのです。

取り留めなく書いていますが、それなりの項目を設けた積りなのです・・・
実際に実行すべき内容なんて何もないのです。

いわゆる・・・ノウハウレポートではないのですから。

江戸っ子親父のたわごととして、お読み下さい・・・そして親父の心意を
お汲み取りくだされば、あなたへの参考となりましょう。

文面はいつも私が気の立った時に話す、所謂?「江戸弁」の
”べらんめえ”ですが・・・(また古いね・・・江戸弁なんて当の昔の死語だぜ)
リアルにご理解いただくために。

読みづらい箇所や、お気に触ります箇所は寛大なお心を持ち、
お許しをお願い申し上げます。

第一章 情報商材の9割がコピーで出来ていた?

結果を言えば失望の連続です。

この現実を見れば、感じればもう希望は持てなくなります。

ネットの世界では・・・もう成功の道は閉ざされている。

先人達に上手い汁はすべて食い尽くされ、後発組はその餌食にされながら
踊らされているのだ。

私が今まで手にしてきた情報商材は、形はどうあれみんな一緒の内容で、ちょっとした表現の違いで、オリジナリティーなんてなく、中味はまったく言って良いほど変わりはありません。

肝心な内容の変えようはないのだと、説明順序を少し違えたり・・・・・・・・ページ数が多くても、PDFの空白ページばかりで稼ぐ。

自己紹介と称し・・・グダグダ並べ立てて、つまらない話を書きページを稼ぐ。嘘か本当かも分からぬ話を、そんな事より肝心の本題に手を入れ力を込めてくれ。

もつと初心者でも分かるように、きちんと最後まで（この最後がもつとも肝心なのだ）書いて説明して欲しいが、そこは極秘の秘なのか曖昧なのである。

お前の正体なんて、どうでも良いんだ。
自己紹介は人となりを理解してもらう為に、大事な要素であつたほうがよい。
なんて・・・腐れ商材に書いてあるし、そのままやはりコピーで？略歴なんか書いてある。

それも、みんな決まったように、何年前までは・・・お金に困っていて借金が〇千万あつて、借金取りに追われ生きた心地がしなかった。

それがある日この方法を考えたとか、閃いたとかいって、突然入金嵐で信じられない。
今では車も、家も購入して片手間で、月に〇〇万以上稼いでいる。

そんな事、こっちの方が信じられるか！
それより中味をしっかり書いて説明しろ！

一部の情報商材の中には、こんな自己紹介にしろと謳つてあるものを、何度か見ている。（こころない先人がそう煽り立てるのも知っている）

そして・・・内容はパクレとまで、そんな事から商材の質が落ちるのでは。
と私は思っているのです。（それが・・・コピーで・・・）

第二章 無料レポートを開いてみれば・・・？！

無料レポートの中味を開いてみたら、1ページか2ページだけで、不思議に思い、よく見たら、

有料の商材URLが掲載してあった。(えっ！これだけかよ〜〜〜〜!!)
こんな無料レポートをダウンロードさせられた事ありませんか。
レポートの題名につられ、見たいと思いダウンロードする。

自分の有料商材の宣伝に、無料レポートを利用する。
それがダウンロードされれば、それもまたその著者の得点ポイントになり、

自分のメルマガが読者が増える、そんなシステムみたいなのです。
『リスクが』ないのはお前のほうだ！
リスクがないどころか、得することばかりだと思いませんか？

無料だから良いじゃないか。
私もブログや、自分のメルマガに、

『無料ですからりすくはありません、安心してたくさん読んで参考に』

なんてメルマガでレポートを、紹介したことがあります。

本当にゴメンナサイ！！ 深く反省しお詫び申し上げます。

よくよく考えたら、無料レポートをダウンロードしたら、
提携メルマガが自動配信されてくるのです。

そのメルマガに気付かぬと、何だか分からぬメールが・・・・中にはエロマガ？

まで配信されてくるのです。
そのエロマガときたら、配信解除も削除の欄も見当たらず、
直接返信解除を願いましたら

エラーメールで返送されるのです。(中には空メールを送る、良心的なサイトもあります)

そう！リスクがないわけではないのです。
リスクはあるのです！

読みたくないメルマガに押し寄せられ、メールボックスはいつの間にか
肝心のメールを探すのにも、困ってしまうほどになっています。

配信削除が面倒でも、そんなURLが有るものはまだしも、
中には完全に配信削除も、停止も出来ないようなメルマガもあるって事！

「あなた方は知っているのか〜〜〜〜〜！ 」

何がメールボックスを振り分ければ、フォルダをこうしてああして・・・
そんな暇あったら、もつと他にすること幾らでもあるんだ！

書いているうちの相当苛立ってきました。(失礼・・・・汗)
そうなのです、でもこれはネットの世界で、商売をするには
仕方がない、と言う事も分かっているのですが。

現実には、あなたも私もその恩恵に、預かっているのですから。

これは簡単に言えば、買い物の消費税みたいなもので、5%は誰にも付いてくる。

あれ？ ちょっと例えが違うかも・・・？

でもでも何はともあれ、無料レポートだつて、もう少し真剣になれ！

第三章 お前の父さん” でべそ” ？

ある商材を買いました、その商材の謳い文句が『ほったらかし・・・』
何か嫌な感じでしたが・・・サポートありと言うので、
それを信用して買い求めました。

もう手元に届くまで”ウキウキ”で待ちどうしくてその商材が来るのを、
心待ちにしていたのです。

支払い済みの通知が来て、ダウンロードをして、例の通りお決まりの
PDFを開きました。

設定の準備が終わり、著者にメールを出し登録することになりました。

メールアドレス・ブログアドレス・その他必要登録を済ませ、
まち時間の間にレポート説明を読み、私は哑然としました！

毎月サポート料として、¥5000と言うのです。
(購入月は無料でしたが)

それでも、マツ良いか・・・何しろ『ほったらかしで』稼げるのじゃ、
¥5000くらい仕方ないか。(それに完全サポート付きだもの)

説明書に書いてある通り、そのノウハウを自分のブログへセットしました。

間もなく・・・著者からメールが届きました。

「〇〇さん、先ほどのURL間違えて報告いたしました、申し訳ありませんが
こちらのアドレスへ変更願います。」

それがこの著者の前哨戦とも気付かず、私は言われたとおり、
セットしなおし、あたらしいURLに変更をしました。

そのご10分もしない内に、ブログの記事が変わり始め、自動投稿の意味不明

な記事が大量に流れ始めました。

(それまで私は、自動投稿と言うものがあることすら、知らなかったのです)

たしか・・・・・・1日に4記事だったかも・・・・・・とにかく大量の記事だったと思います。

その記事が、内容を理解できない・・・例えて言えば、英語を直訳したままの内容で、

その記事を見た読者は何と思うだろうか？言語不明瞭、意味が不明瞭なのです。驚いて早速メールをし、現実を説明したのです。

その日の夕方でしょうか、返信メールで
「大丈夫です、直ぐに記事は落ち着きます」

コツコツ自分が書いた記事は勿論追いやられ、1週間たつても何も変化はなく、ただ記事の洪水が押し寄せてきただけのこと。

『ほったらかし』の効果はぜんぜん現れません。
謳い文句には・・・・・・明日からあなたの口座に振込みが・・・・・・
なんて書いてあったのに、振込みどころかブログが変になった！

早速メールサポートを”SOS”を出すと、
「大丈夫そのうちに記事が落ち着きます。アドセンスの広告が・・・・・・それに反応するように出来ているのですが。

アドセンスに登録がしてなければ『ぴたっとマッチ』に登録してください。
そこで練習して、アドセンスへ登録してください。

平気でそんな返事をよこした。
商材の売込説明にそんな事一言も書いてはなかった、
ただ『ほったらかしで』明日からあなたの収入が、・・・・・・
そんな謳い文句であつたのに。

完全に騙された！
それにウカウカと乗せられた自分は悪いが、その言い草にも頭にきたのだ。

その頃の自分はまったく無知で、サポートをちゃんとしてくれたら、その通りにしていたのだが、サポートが成っていないのだ。

アドセンスなんて、一行も書いてないし、初心者でも大丈夫。
それから、何度かメールしたのだが、こちらの意向が伝わらないのか。

それならそれで、「説明の趣旨が掴めないのですが？」
とか返事があればよいが、散々待たせた挙句に、返ってきた答えはポイント外れの答えばかりなのです。

「こいつ、ダメだ！話にならない。こんなサポートに¥5000も取る気か!!」
もう最高に頭にきたので、またメールを出した。

しまいにはこちらも怒り心頭のメール内容になる。
が・・・そんな事には構いなく、相変らずのピンと外れのメールが来る。
『一体あんたはどんな頭の構造しているんだ、馬鹿野郎人の質問趣旨をよく確かめ、的確な返答をしてこの事態を説明しろ!』

語気が荒くなる。(押さえようとて押さえ切れなくなったのだ)
結局メールは効果なく、こちらが負けてしまうが、
語気が荒くなる。(押さえようとて押さえ切れなくなったのだ)
結局メールは効果なく、こちらが負けてしまうが、気持ちは納まるものではない。

そしてメールを出しても返事が来なくなる。
完全に無視し始めた。

もうこうなったら意地だ、
「馬鹿野郎！お前の神経はどうなっているんだ。返事をよこせ！」
それにも応答はない。

「もう・・・ブログが変になりっ放しだ、そっちのシステム止めろ！」
自分のほうも指定URLを切った。

何とかブログの記事が止まる。

「お前だけは・・・・絶対に許さない！必ずお前を抹殺してやる!!」
最後のメールを出して、諦めるほかはなかった。

今の自分なら、完全に返金させてやるが・・・・その頃は泣き寝入りをした。
その後・・・・怒りが納まりかけた時に、その著者は、再び私の心を逆撫でにしたのだ。

「サポートの期限が来ましたので、¥5000円送金下さい」
よくもそんなメールをよこせた物だ、
散々人のブログを壊したも同然の事しておいて、

サポート料よこせだと!! 忘れかけていた怒りが頂点を抜けた!!!!!!
「よくもあれだけの事して、そんな事言ってこられる。お前ほど厚顔無恥な奴は知らない。もうとつくに止めるメールは送ってあるだろう。だから尋常な奴じゃないって言うんだ!」

こっちが迷惑料と、商材代金を（¥9800）だったと記憶しているが、
その頃の自分には、大金で大事な金だったのである。
それを返せ!

このことを書き始めると、また悔しい気持ちが高まり、
あの時の怒りが今の出来事のように、蘇ってくるのだ。

何度も騙された、と言う商材をつかまされた? 買わされたが、その度自分の”
スキルの不足さに泣いた。(今だって不足ですが)

あの『ほったらかしで』だけは許せない!・・・・のだ。

名前を出してやりたいが、それは又もつと自分に、
自分に力を蓄え、知識が詰まってからにしておこう。

それまでは

「お前の父さんでべそ」

それで我慢しようか・・・・・・

でもこの仇は必ず・・・・いつか取ってやる!

(相当自分でも、執念深いと思うのだが)

商売や仕事をしていれば、必ずそんな事にぶつかるものだ。
だがその時の対処の仕方、反対に信用が付く事があるのだということ。
こいつは知らないのか！

蛇足だが、もう何年前になるか、今でも一流の通販の会社。
〇〇パ〇ネットと言う会社があるが、その通販でビデオカメラを買った。

送られたカメラは、自分の手持ちのカメラより数段格下で、
録音の音声がステレオではなく、直ぐに電話してその話をした。

自分が悪いのである、説明をよく読まなかった。
申し込みの電話で確かめなかった。

〇〇パ〇ネットでそう言われても仕方がないのだ。
だが先方の答えは違った。

「誠に恐れい入りますが、その品を直ぐ返品していただければ、
代金は早速送らせて頂きます。どうも申し訳御座いませんでした」

電話口の受付の女性が、丁寧にそう答えてきたのだ。
上司に相談することなく、即答で丁寧にである。

私は自分に責任があるので、
「申し訳ありません、他に希望に合うカメラの機種がありますか？」
「はい、ありがとうございます。只今のお客様のご希望なら、
この機種が御座いますが、如何でしょう。お値段の差額が
〇〇〇〇〇円ほどになりますが」

よどみのないお言葉と、そつのない応対です。
「それでは直ぐに差額を、送らせてもらいますので、これを返品して
その機種をいただきます」

気持ちの良い応対を受け、私はこの会社の教育を知った。
たまたまその女性がベテランだったのかも、だがそんな事はどうでも良いのだ。
事態はその対応如何で、良い方向へ変わって行くと言いたい。

私は今でも・・・この会社を好ましくおもって、テレビを見ている。
早く儲けて、上級パソコンをこの会社から買おう。

おい！あの『ほったらかし』のインチキ商材を売った奴、
少しは〇〇パ〇ネットを見習え！

怒り心頭はそう簡単に納まりそうにありません、血圧が上がって倒れても
悔しいので、この辺で一段落つけておきましょう。

第 四章 赤頭巾ちゃんは狼親父を恐れない・？

横浜の港から船に乗って・・・異人さんに連れられて行っちゃった。

有名な「赤い靴」の一節ですが、私はつい最近まで”異人さんに”
という所を、”ひい爺さん”とされていて、何で”ひい爺さん”が何処かへ
赤い靴を履いた”女の子”を連れて行ったのだろう。

不思議に思っていました。
そんなことって良くありますよね、あなたはないですか。
小さな頃、聴いた歌の歌詞で変な風に覚えていること。

私が東京の葛飾あたりの、アパートに住んでいた頃。
一人の女性が・・・夜中に（それも毎日夜更けの三時ころ）

私の部屋へ来るのです。

そして酔った勢いで、私にカラムのです。

飛びついたり、絡まったり、抱きついたり、本当なんだってば。

作り話じゃないんです、” 事实は小説より奇なり” そうその状態なんです。

「お前酒ぐせ悪い、何時だと思っているんだ！」

しまいにも、相手にくたびれ怒ると、彼女は泣くのです。

私の部屋で、肉体関係もないのに、何故なのでしょう？

「もう来るな！俺も疲れて寝たいんだから。頼むよ・・・休みの昼間にしてくれ、どうせ来るなら楽しくやろうよ」

疲れて、怒って、泣かれて、なだめて、すかして、騙して。

やっとお帰り願うのが、朝の六時頃なのです。

完全に舐められとる、親父を舐めるとどうなるか、教えてやらにゃならん。

もう我慢の限界、俺は意を決して起きない事に、そうすれば諦めるだろう。

相手をするから来るんだ、酔った彼女を抱く気もしないし、それほど惚れてもいないのだ。

布団を被って寝ていたら、案の定定期便が来た！

知らん振り、知らん振り、触らぬ酔っ払い女に祟りなし！

彼女がそのうちドアを叩くのを止めた、シメシメ・・・これでいいんだ、

もっと早くこの手を使っておけば、俺も馬鹿だな・・・一々相手なんかして、

そう思ってまたウトウトしたら、肩を固いもので突っ突かれた。

なんだと思って飛び起きたら、入り口の郵便受けから長～～い物干し竿が。

あの女、俺が知らん顔しているのに、ネタ振りしてると見破って、

下の階の物干し竿持って、俺の部屋に突っ込んで起こしたのだ。

仕方なく起きて中へ入れなきゃ、近所めいわくだし・・・・・・・・。

男、37歳・・・世渡り上手とは言わなくても、それなりに人並みに。

女も。男も？手玉に取ったり取られたり。

海千山千なんのその、その俺様を・・・くう・馬鹿にしやがって小娘が！

もう怒った！お巡りさん呼ば

「おまわりさ～～～ん！」

ぜんぜん効果がない、と思ったら文句を言っていたのは自分ひとりで、

彼女はスヤスヤ私のベッドの上に寝ている。

「お前いい加減にしろ！俺はお前の何なんだ？彼氏じゃないし、勿論恋人でも結婚相手でもないんだぞ。頼むから他へ行って、良い人見つけて何処でも行ってくれ。おねがい！お願いいたします！お嬢！幸せになってください。他所で・・・・・・」

もうこうなったら私得意の奥の手、忍法”泣き落とし”
 大概今まで、この手を使って都合の悪い女は追っ払ってきたのだ。
 が・・・彼女は自分より上手で、結構したたかだったのだ、小娘のくせに！

と言っても寝た娘にや効果はないし、ほとんど困り果てた。
 そのうちごそごそ起き出し、

「おじさん、お巡りさんなんて呼んだらダメでしょ。私おじさんに連れ込まれたって、ムリによ・・・・ムリに。そう言ったら困るでしょ」

「なんつう奴じゃ、お前は恐ろしい・・・・ただの酔っ払いじゃないな。」
 「だって叔父さん、私は可愛い赤頭巾ちゃんで、叔父さんは狼男なのよ。
 世間の常識じゃ、私が強引に来たというより、連れ込まれたといったほうが、
 警察もお巡りさんも、信用するのよケツケツケツ・・・・・・」
 笑いながら、その娘は私を反対に抱きしめ、ベットの中へ倒れ込んだ。

「やめろ！お前は逆強姦する積りか！」
 なんていえたら本当に偉い！ のだが、重なり合ってしまい、それから
 7ヶ月くらい同姓状態になってしまった。
 その代わり、夜中に物干し竿で肩を突っ突かれずに、布団の中で彼女を突っ突き返してやった。
 うそうそ・・・見栄でした、ゴメンナサイ。
 （誰か助けて〜〜〜〜！若い娘にや歯がたたねえ！）

第 五章 んなわきやないだろう？

今日も一日たってしまった、また一日墓場へ近付いたのか！

ハア・・・溜め息をついてしまった。

死ぬのなんか怖くないけど（本音言えばちょっと怖いかな？）

マダマダ死にたくない！死んで堪るか・・・まだ若いんだ（ウソウソ・・）

ゴメンまた見栄張っちゃって、本とはもう若くはない、そんなに・・・。

でもまだ青年の気持ち、無くしていないかもナ～～。

年より若いと思っているが、人はどう思っているのだろう。

デモ！そんなのカンケイナイ！そんなのカンケイナイ！！

って本当はいくつ？（意外と流行にノリやすいジャン）

聞いてくれるな年の事、自分の年くらい自分で決める法律作れ！

税金取られ、年取られ！そこまで何の権利があるんだ！

市役所、区役所、町役場、村役場・・・あんた達、そんな事より年金着服するな！

ホントにこの頃日本はどうなってるんだ、あの名門料亭『吉兆』までもが、

仕入れ先改ざんかよ、『赤福』も『不二家』もみんな何やってるんだ。

その上防衛庁の役人まで、接待・賄賂・それで挙句に泣いて誤る。

誤って済めば、警察なんて要らねえてんだヨ！

ア・・・シツレイ、警察にもいろいろ問題あるんだっけ。

闇の交際費溜め込んでたらしい、そんなサツの旦那、あんたも同罪ですよ。

チャンチャン・・・でまたシメかよ👹ゴメン芸が無くて

読んでいただいた、お礼と言っではなんですが・・・・・・・・

ご希望の方には『M I X I』か『I T B I Z C O M !』の招待状を書きますが。

リードメールでお小遣い

<http://inui5463yokodan.seesaa.net/>

路地の万屋

<http://hikoyosi.livedoor.biz/>

どちらのブログにでも結構です。

コメントを残していただければ、必ず招待状を用意いたします。

「M I X I」の招待状ほしいよ。と書いていただければ。

長々とくだらぬ愚痴にお付き合い頂き、誠にありがとう御座いました。

このレポートの最後に、感謝の気持ちを込めまして。

ご挨拶に代えさせていただきます。

ありがとう、心よりありがとう御座います。

乾 勲

と言って・・・・皆様を解放すると思ったら大間違いです。

次のページで、私が禁を犯して？自分の性格分析など、

決して生い立ち（それも作りもの？じゃなくって）

をおはなししようなんて、手短にやっつけましたから、

ご覧下さい。

ねえ・・・見て！見て！！お代官様・・・（またカヨ？）

こんな場所でなんですが・・・すこしだけ本当の略歴を・・・

（あれ？言ってる事が、違うじゃねえか？自己紹介否定者じゃなかった？）

そこんと頃、細かく追及してくださるな！

江戸っ子はこまけえ事に気を使わないのです。（ほい！また江戸っ子に戻る？）

まあ・・・これこそページ稼ぎと、自分の気まぐれのけっかです。

なんだか・・・自分の事、少しだけ教えたくなっちゃったんです。

気持ちに乗ったちゅうか、読んでもらって嬉しくなったっう～か、
ご機嫌になったので、ちょっとだけ話したい。（酒飲んでんの？

「お時間ある？」

（お前こんどはオカマかヨ？）

「大丈夫、・・・襲ったりしないから」

（チョオ～～～気持ちワリィ！）

言いたい放題（ブログはじめたよ）

CTRLキー押して、ポイント宛てるジャンプする。

<http://fanblogs.jp/hikoyosi/>

乾 勲（本名はごかんべんを）

昭和 21年 8月16日
東京都新宿区四谷で生まれる

東京都立某高校を卒業し、
勉強嫌いで、大学へ行かず（家が落ちぶれて、私学の資金がなかった）

高校卒業後、
小西六（現在はミノルタと合併）に就職
3年で退職しそれからぶ〜らぶ〜ら（色々な女に頼り、生活していた）
結局お前は” ヒモ ” か！-----今じゃメス猫だって、寄り付きません---（涙）

20で結婚〜37歳で離婚
何の取り得もない、ろくでもない奴なのである。
（誠に面目ない・・・・・・男なのです）

熱しやすく冷めやすい
直情型で、涙もろく、優しくもある
感情で動く為、感激したり、激怒したり激しい気性（災い多し！）

現在
〇〇歳から始めたネットビジネスに狂う親父
でも成果は上がらず（悔しい！今に見ている）
こんだけです、こんだけ〜〜〜ッ！

ほんとうに、本当に今度こそありがとう御座いました。（やっと終わったか）
※ さいごに・・・・文中でのシツレイな言葉遣いや、
そのお読み苦しい言葉表現を、心よりお詫び申し上げます。

そして・・・・心より感謝！感謝！！

乾 勲

